

令和 7 年度 専修大学松戸 剣道部の紹介

【勉強と剣道の両立 〜どちらも結果を出す〜】

勉強も剣道も真剣に取り組み、高い目標を掲げ、どちらも高いレベルで結果を出すことを目標としています。剣道面での目標は男女ともに関東大会出場です。

【少ない練習日・短い活動時間でも高い目標達成に向けて真剣に取り組んでいます】

以前は朝練も行い、週休は1日、長期休暇中もほとんど休みなく稽古していました。その頃の部員たちは本当によく頑張ってくれましたが、本校に入学する生徒は学習に対しても真剣な者が多く、どちらもこなさねばならぬ悩んだり行き詰まったりする者が少なからずいました。本校に入学してくる生徒にとって最適な部活動はどういうものか試行錯誤を重ね、現在では平日週2日を自主練・学習日と称して全体稽古を行っていません。全体での朝練習も行いません。その2日や朝の時間をどう活用するかは部員たちが各自で決めています。平日は18時半終了、19時完全下校です。少ない稽古日数、稽古時間だからこそ、1回1回をより大切に真剣に取り組むことを意識するようになり、結果として稽古に取り組む雰囲気も試合結果も徐々に良くなってきました。

【どの類型から入部できます】

本校にはX類型（中高一貫）、E類型（国公立受験）、A類型（難関大受験）、S類型（スポーツ）の4類型があります。剣道部はスポーツ推薦枠がないのでS類型の生徒はおりませんが、他の3類型すべての生徒が所属しています。E類型は放課後講座や長期休業中の講座受講が必須ですが、講座の時間帯と稽古の時間帯をずらすことで極力稽古に参加できるよう配慮しています。（多少稽古時間が短くなる場合もあります）

【自立・自律をモットーに】

稽古日が少なく、活動時間も短い中でどうしたら強くなれるか。顧問はもちろん、部員たちも一緒に考えながら取り組んでいます。「やらされる稽古」ではなく「自ら求める稽古」にするべく、各自が「自立」「自律」できることを大切にしています。礼節や行動面でも剣道部員であることにプライドを持って行動することを心掛けています。

【付属中学生も一緒に稽古します】

中学校は週3回までと活動日が定められています。平日は中学と高校で稽古開始時間と終了時間が異なるのでなかなか一緒に稽古できませんが、週末や長期休暇中は極力一緒に稽古しています。中高6学年、程よい上下関係を保ちつつ、非常に仲が良いのは自慢できることの一つです。

【対外交流も盛んです】

各種大会参加（近年増加中）のほか、強豪校との合同稽古や練習試合・練成会、公立中学校との合同稽古や練習試合、本校卒業生や近隣の方々の稽古参加など、対外的な交流も活発に行っています。中学生の稽古参加（個人でも学校単位でも）も大歓迎です。進路選択で少しでも本校に興味を持ってくれた中学生は、ぜひ稽古に来て本校剣道部の雰囲気を知ってください。見学だけでも稽古参加でも大丈夫です。

指導陣

渡邊 崇洋（ワタナベ タカヒロ） 教士七段 千葉県高体連剣道専門部常任委員 私学剣道部会副委員長
籠谷 佑太（カゴタニ ユウタ） 錬士六段 全国教職員大会出場2回他、各種大会にて活躍多数
この他にも有段者顧問がおり、中高あわせて3名の指導体制です。

部員数	高1	高2	高3	中1	中2	中3	合計	高校	中学	総数
男子	2名	4名	4名	2名	4名	0名		10名	6名	16名
女子	1名	2名	3名	2名	0名	3名		6名	5名	11名



大会実績

近年は男女団体・男女個人ともコンスタントに県大会に出場しています。令和に入ってから千葉県大会において男子団体はベスト16（出場校は100校程度）に7回、女子団体もベスト16（出場校は70校程度）に2回入りました。地区予選は松戸市、流山市、野田市の三市合同で行いますが、毎大会男女とも上位入賞し、団体はもちろん個人でも県大会出場を果たしています。令和5年度は高校から剣道を始めた生徒も地区個人戦を勝ち抜いて県大会出場を果たしました。令和6年度は関東予選・総体予選において同一選手による男女二連覇をすることができました。中学時代にレギュラーでなくても、スポーツ推薦が無くても、高校から剣道を始めても、取り組み方と本人のやる気次第でいくらでも力を伸ばすことができます。部員たちは皆「やればできる」を合言葉に頑張っています。

【令和4年度】

関東予選 男子団体ベスト16（県総体Cシード獲得） 女子団体出場 女子個人（地区4位）出場
県総体 男女団体出場 男子個人（地区3位）出場 女子個人（地区優勝、5位）出場
県新人戦 男子団体出場 女子団体ベスト16（令和5年度関東予選Cシード獲得）
千葉市近隣高等学校剣道交流大会 男子108名、女子74名出場中 ベスト8敢闘賞 男女1名ずつ
千葉県秋季北部地区剣道大会 男子団体ベスト8 女子団体準優勝

【令和5年度】

関東予選 男子団体ベスト16（2年連続県Cシード獲得）女子団体ベスト16（2大会連続県Cシード獲得）
男子個人（地区優勝、4位、6位）出場 女子個人（地区5位）出場
県総体 男子団体ベスト16（新人戦Cシード獲得） 女子団体ベスト32
男子個人（地区2位、3位、4位、5位）出場 女子個人（地区5位）出場
県新人戦 男子団体ベスト32 女子団体出場
千葉県春季北部地区剣道大会 男子団体第3位 女子団体出場
千葉県秋季北部地区剣道大会 男子団体出場 女子団体準優勝（2年連続）

【令和6年度】

関東予選 男子団体出場 女子団体ベスト32
男子個人（地区優勝、3位）出場 女子個人（地区優勝）出場
県総体 男子団体出場 女子団体ベスト32
男子個人（地区優勝【二連覇】、3位）出場 女子個人（地区優勝【二連覇】）出場
私学大会 男子団体ベスト8 女子団体ベスト16
県新人戦 男子団体ベスト16（令和7年度関東予選Cシード獲得） 女子団体出場
千葉県秋季北部地区剣道大会 男子団体3位 女子団体準優勝（3年連続）
千葉県北部地区剣道選手権大会 2年男子の部 3位、敢闘賞 1名ずつ入賞 女子の部 ベスト16 2名

【令和7年度】 下記結果は5月時点

関東予選 男子団体ベスト16（県総体Cシード獲得） 女子団体出場
男子個人（地区優勝、4位）出場 女子個人（地区4位）→ 県個人ベスト16
県総体 男子団体 女子団体
男子個人 女子個人
私学大会 男子団体 女子団体
県新人戦 男子団体 女子団体
千葉県春季北部地区剣道大会 男子団体出場 女子団体3位
千葉県秋季北部地区剣道大会
千葉県北部地区剣道選手権大会



令和6年度に出場した主な大会(千葉県公式戦以外)

- 8月 第38回山内旗争奪剣道大会(本大会は天候不順により中止)・錬成会
第39回全国桜門旗争奪剣道大会・錬成会
第39回若潮旗争奪全国剣道大会・錬成会
第32回振武旗争奪剣道大会・錬成会
11月 第39回獨協大学高校生親善剣道大会
12月 第56回つくばね旗高校剣道大会・錬成会
3月 第16回関東(全国)私学選抜剣道大会
第48回全国高等学校柴田旗大野杯争奪剣道大会
第3回千葉大学体育会剣道部高校生親善剣道錬成会
第5回上智大学剣道部主催高校剣道錬成大会(6年度は定期考査期間で参加できず)

※その他、月2～3回は県内外問わず各種錬成会に参加したり練習試合を行ったりしています。
また、他校が来校しての合同稽古や中学校との合同稽古・練習試合も頻繁に行っています。

近年の剣道部卒業生進路実績

千葉大学、東京学芸大学、山形大学(医学部)、防衛医科大学校、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、芝浦工業大学、日本大学、専修大学、津田塾大学、國學院大学、千葉工業大学など

《連絡先》稽古見学や稽古参加のご希望は保護者か中学の顧問の先生からご連絡ください

専修大学松戸高等学校 〒271-8585 千葉県松戸市上本郷 2-3621

剣道部顧問 渡邊崇洋 E-Mail watanabe.ta@renraku.senshu-u-matsudo.ed.jp

